

MOS-100 光量可変ソーラシミュレータ



本装置は、光量自動制御型ソーラシミュレータによるI-V測定を可能とした装置です。

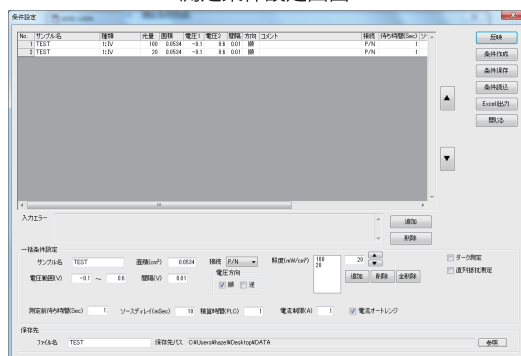
ソーラシミュレータは照射光強度を $0.01 \sim 200\text{mW/cm}^2$ に自動調整することが出来ます。

装置制御、データ検出及びデータ処理は、付属のノート型コンピュータにて行われます。

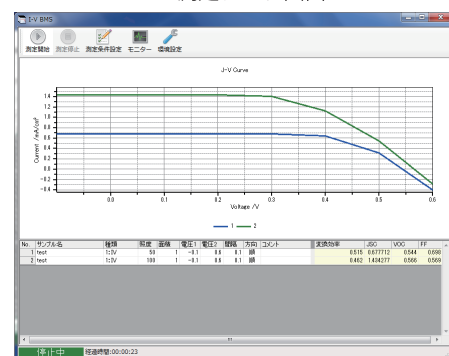
- 太陽光の2倍にあたる2SUNから太陽光の10000分の1にあたる0.0001SUNまで照射出来、太陽電池の光量依存性測定に最適です。
- 1SUN照射時において、JIS C8912/8933クラスAのスペクトル合致度です。
- JIS C8913/8934に基づいた直列抵抗を求めることが出来ます。
- 照度を変更しながらの電流測定 (Isc) や電圧測定 (Voc) も可能です。

ソフトウェア

< 測定条件設定画面 >



< 測定データ画面 >



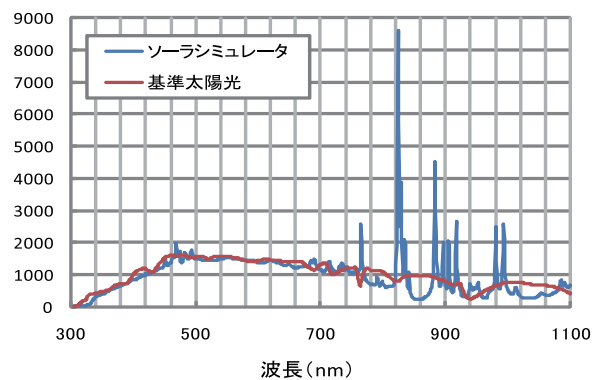
仕様

有効照射面積	10×10mm (実質照射面積は 14×14mm)
照射方向	垂直方向
照射照度	最大 200mW/cm ² (可変範囲 0.0001 ~ 2SUN AM1.5G)
放射照度むら	±2% 以内 (JIS C8912・C8933 クラス A)
放射照度時間変動率	±1% 以内 (JIS C8912・C8933 クラス A)
スペクトル合致度	0.75 ~ 1.25 (JIS C8912・C8933 クラス A)
シャッタ機構	ソレノイド (ソフトウェアと連動)
固定式フィルタホルダ	50×50×t3mm (フィルタを 4 枚同時搭載可)
制御方式	一定光量制御方式 (測定毎に自動で光量調整を行います。)
電流計	測定電流 ±10pA ~ 1A 印加電圧 ±20V
ソフトウェア	光量可変型 I-V ソフトウェア

標準構成

- キセノンランプ 300W カートリッジ型
- キセノンランプ電源
- 光量自動可変照射光学系 (AM1.5G 付)
- 電流計
- 試料台
- 光量調整用検知器
- 測定用ワニ口ケーブル
- 試料室
- ノート型コンピュータ

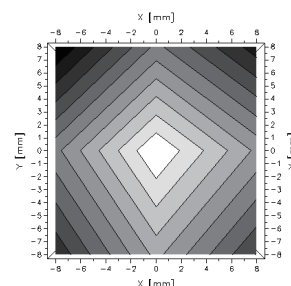
ソーラシミュレータスペクトル (参考)



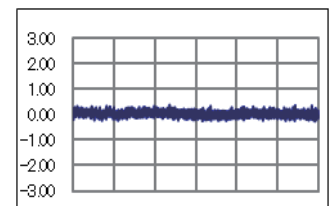
オプション品

- SCR-300 ソーラ・テスター (分光放射計)
- 各種サンプル試料台

面内均一性・安定性 (参考)



面内均一性 ±2% 以内



光安定性 ±1% 以内

外形寸法

- 電源: AC100V ±10V 50/60Hz 10A
- 本体: 約 W1250×D620×H1300mm
- 重量: 約 200Kg

●記載の仕様および外観は予告なしに変更する場合があります。

< MOS-100-2206020N >

分光計器株式会社

<http://www.bunkoukeiki.co.jp/>

本社・工場 〒192-0033 東京都八王子市高倉町 4-8

TEL 042(646)4123 FAX 042(644)3881

東日本営業所 〒113-0034 東京都文京区湯島 3-23-1

TEL 03(3837)1021 FAX 03(3837)1023

西日本営業所 〒533-0014 大阪府大阪市東淀川区豊新 3-24-5

TEL 06(6323)4502 FAX 06(6323)4902

●お問い合わせは